

都市開発の法律実務

■最も有効な都市開発をプロデュースするために！
都市計画法・建築基準法及び関連法令・条例・規制等々建築・
設計・不動産開発のプロが知っておくべき実務知識を詳解！

目次

- 第1部 土地有効利用のための都市計画と規制
 - 第1章 不動産の活性化と都市計画法・建築基準法等の関係
 - 第2章 国土利用計画法による計画と規制
 - 第3章 都市計画法の地域・地区ごとの開発・建築の規制
 - 第4章 用途地域と用途、建ぺい率、容積率
 - 第5章 特別用途地区における計画と規制

- 第2部 建築基準法による具体的基準
 - 第1章 建築基準法による基礎的な基準
 - 第2章 建ぺい率、容積率の具体的な適用について
 - 第3章 建築物の高さの規制と緩和
 - －用途地域、道路、高度地区、高度利用地区等における制限
 - 第4章 日影規制と高さ・容積率等への間接規制
 - 第5章 防火等のための建築規制－防火地域、準防火地域、屋根不燃化区域、その他の区域

- 第3部 建築物の敷地と道路
 - 第1章 建築物の敷地と接道義務
 - 第2章 建築基準法における道路
 - 第3章 道路内の建築制限と緩和措置
 - 第4章 計画道路等内での建築制限と緩和措置

- 第4部 都市活性化推進のための計画と規制
 - 第1章 建築協定による環境保全
 - 第2章 地区計画等による環境整備
 - 第3章 土地区画整理事業による地域開発
 - 第4章 市街地再開発事業による都市開発
 - 第5章 空中権移転制度による都市再開発と建築基準法令上の制度

- 第5部 建築基準法とその法的性格
 - 第1章 建築基準法とはどういう法律なのか－民法と比較しながら考える
 - 第2章 建築確認とはどういう法的性格のものか
 - 第3章 建築基準行政の担い手と役割
 - 第4章 建築確認の手続きと確認を受ける建築物
 - 第5章 建築基準法の規制の対象は－対象となる物、行為と人について
 - 第6章 既存不適格建築物について
 - 第7章 建築確認と権利の救済について
 - 第8章 建築基準関係規定の体系とその法的性格－建築確認の基準となる法令等をめぐって